

【第2次札幌新まちづくり計画 平成22年度進行管理評価結果】

『政策目標5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街』

重点課題2 スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進

<施策の基本方針>

生涯にわたり、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、地域住民が主体となった地域スポーツクラブの育成など、多様な市民ニーズに合わせたスポーツを楽しむ環境づくりを進めるとともに、市民の健康づくりを支援します。また、冬季スポーツの拠点機能の充実を図り、札幌ならではの冬のスポーツの新たな楽しみ方を発信します。

● 事業費の進捗率

98.8% 算出式：(H19決算額+H20決算額+H21決算額+H22予算額) 318,268千円 / (計画事業費) 322,000千円

● 施策別の主な取組内容

19～21年度(実績)

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり

- 中央体育館改築に向け、調査・検討を実施。
- 子ども体力向上事業は運動プログラム取りまとめ、「げんきキッズ」の実施区拡大
- 都市公園内のパークゴルフ場は21年度までに51カ所で整備完了。

【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進

- 「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」を実施。
- 「健康さっぽろ21」推進の啓発活動、情報提供実施。
- メタボリック対策を重点に置いた市民健康づくりサポート事業を実施。
- 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を実施。

【施策3】ウインタースポーツの活性化

- 青少年を対象としたウインタースポーツ体験事業の実施、雪まつり会場での歩くスキー体験を実施。
- ウインタースポーツミュージアムの展示品購入、映像ソフト契約更新。

22年度(予定)

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり

- 中央体育館改築に向け、建設規模等を決定し事業を具体化。
- 子ども体力向上は運動プログラム集作成、「げんきキッズ」全区実施。
- パークゴルフ場は3カ所(山口緑地、明日風公園(旧曙西公園)、豊平川緑地)で新たに供用開始

【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進

- 「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」の継続実施。
- 地域スポーツクラブは、市内5カ所のクラブへの運営支援、WEBページ開設準備を実施。
- 「健康さっぽろ21」の市民向け啓発活動を継続的に実施。
- メタボリック周知の啓発事業等を継続して実施。
- 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を継続実施。

【施策3】ウインタースポーツの活性化

- ウインタースポーツ活性化推進協議会開催。
- 青少年を対象としたウインタースポーツ体験事業を実施。
- ウインタースポーツ体験キャンペーン事業実施。
- ウインタースポーツミュージアムの大型体験装置や展示品リニューアル工事を実施。

● 市民・企業等との協働の状況

■ 市民との連携、市民参加

- 市民健康づくりサポート事業：「ウォーキング実践指導ボランティア研修」受講者の企画による全市的なウォーキング大会を開催。
- パークゴルフのできる公園整備事業：パークゴルフ場の管理運営には、多数の市民団体の協力を得ている。

■ 企業等との連携・協働

- 市民健康づくりサポート事業、豊平スポーツ・健康づくり応援事業、ウインタースポーツ振興事業：事業実施にあたり企業協賛を得ている。
- 子ども体力向上事業：運動教室の指導及び指導者の養成のため関係各団体から協力を得ている。

■ 市民・企業等が参加しやすい環境づくり

- 市民健康づくりサポート事業：「さっぽろウォーキング」はITを活用しており、携帯電話からのアクセスができるため幅広く市民が参加できる。

● 評価(成果)と課題

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり

中央体育館改築に向けて事業の調査・検討を進めたほか、パークゴルフ場の造成・増設など整備を推進することができた。また、子どもの体力向上に向けた取組についても、教室事業を順次拡大実施するとともに指導者養成を進めることができた。
⇒中央体育館は建設規模や建設予定地等の検討を更に進めていく必要がある。パークゴルフ場の整備については、周辺施設設置の状況等を勘案しながらの総合的な判断、多様な住民意見の合意形成が必要である。子どもの体力向上については、指導者養成・確保の取組をさらに進める必要がある。

【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進

キャラバン隊事業やスポーツ・健康づくり応援事業など、市民に地域の身近な場所でスポーツに親しんでもらうきっかけ作りを行うとともに、「健康さっぽろ21」の啓発などで市民や企業の健康づくりへの意識の高揚を図り、地域におけるスポーツと健康づくりを推進することができた。
⇒引き続き、スポーツ・運動を体験できる機会の提供に努め、取組を進めていく必要がある。また、ウォーキング事業を今後も推進するとともに、身近にスポーツを行える場である地域スポーツクラブの運営の支援をするための体制の構築・維持が求められている。

【施策3】ウインタースポーツの活性化

青少年を対象とした支援事業に加え、幅広い年齢層を対象とした各種体験事業の展開、体験イベントを開催し、取組を進めることができた。また、ウインタースポーツ活性化推進協議会の立ち上げにより、各種情報交換と市民・関係団体とのネットワーク拡大を行うことができた。
⇒活性化を図るためには、冬季スポーツ関係団体や企業などとも連携しながら、長期的な視野に立ち、継続的に普及振興に取り組む必要がある。

● 今後の重点取組

より多くの市民に、身近にスポーツ・運動に親しんでもらい、自身の健康に関心を持ってもらうため、健康づくりの観点から同種の取組を行っている部局との連携を図りながら、スポーツや健康づくりを体験しやすい環境の整備と集客交流を見据えた札幌らしいウインタースポーツの活性化に重点的に取り組んでいく。

● 主な達成目標の状況

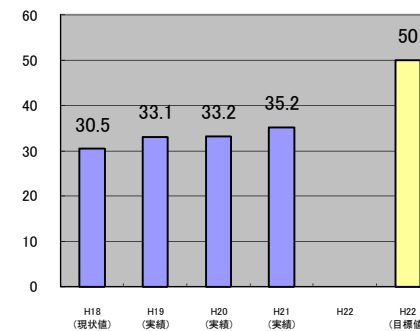
達成目標名	目標値(目標年度)	H18(現状)	H21(実績)
(子ども体力向上)運動教室数	全市で100教室(H22)	モデル2教室	38教室
(子ども体力向上)指導者の養成数(累計)	50人(H22)	5人養成中	26人
(さっぽろスポーツキャラバン隊)参加人数	4,000人(H22)	—	6,059人
(市民健康づくりサポート)ウォーキング実践指導ボランティアの育成人数(累計)	200人(H22)	—	174人
総合型地域スポーツクラブの設立(累計)	5カ所(H22)	1カ所	1カ所
(健康さっぽろ21推進)健康づくり応援企業・店舗数(累計)	2,000件(H22)	1,227件	1,908件
(豊平スポーツ・健康づくり応援)スポーツイベント等参加者数	1,000人(H22)	700人	950人
(豊平スポーツ・健康づくり応援)ファイターズ、コンサドーレ応援イベント参加者数	5,000人(H22)	2,000人	3,850人
ウインタースポーツをする人の割合	20%(H22)	13%	11.5%
ウインタースポーツ体験事業数	20事業(H22)	2事業	23事業

● 主な施設・サービスの整備水準

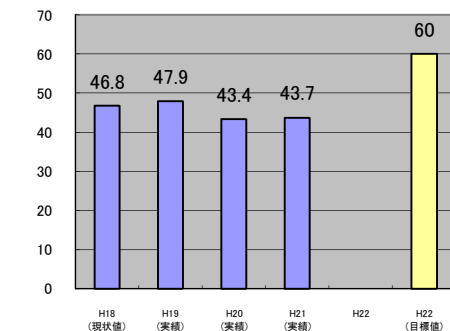
施設(サービス)名	整備水準	H18(現状)	H21(実績)
都市公園のパークゴルフ場	52コース(H22)	47コース	51コース

● 成果指標等の動向

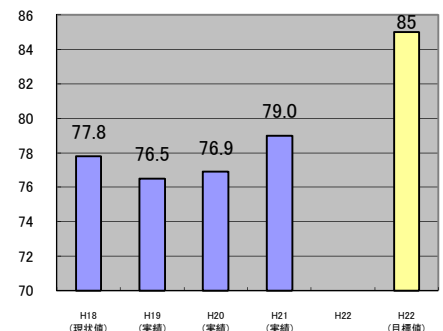
週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人



直接スポーツ観戦をする人の割合(単位:%)



自分の健康状態をふつう以上と感じる人



健康づくり応援企業・店舗数(単位:件)

